

令和2年度 学校運営協議会 会議実施報告書

- 1 会議名 大垣桜高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和2年11月24日(火) 午後1時20分～3時20分
- 3 開催場所 大垣桜高等学校 インテリア総合実習室
- 4 参加者
- | | | |
|-----|--------|------------------------------------|
| 会長 | 堀 あゆ美 | 岐阜県社会福祉協議会 福祉人材部 福祉人材総合支援センター主任 |
| 副会長 | 高木 久 | 墨俣一夜城(歴史資料館) 館長 |
| 委員 | 安立 優美 | イタリア料理 アドゥエパッシ 経営者 |
| | 戸谷 多民男 | 特別養護老人ホームあすわ苑 施設長 |
| | 藤野 紫 | 育友会長 |
- (委員名は五十音順)
- 学校側
- | | |
|--------|--------|
| 猿井 久美子 | 校長 |
| 宮田 慶美 | 教頭 |
| 伊藤 友弘 | 事務長 |
| 瀬下 裕基 | 教務主任 |
| 須藤 亜由子 | 生徒指導主事 |
| 西村 佐英子 | 進路指導主事 |
| 郷 絵美 | 家庭部長 |

5 会議の概要(協議事項)

(1) 授業参観

(2) 本年度の取組について

- ・新型コロナウイルス感染症対策
- ・教務部
- ・生徒指導部
- ・進路指導部
- ・家庭部

(3) 本校へのご意見

- ・授業を参観して、専門科目がとても充実している様子が分かった。普通科目もICTを活用して授業が行われていた。
- ・感染症対策を時期によって見直し、細やかに対応している。安全を第一に考え、生徒が前向きに頑張っていることを精一杯応援できる環境を引き続き作ってほしい。
- ・今年度は、地域との交流や、コンクール、行事等がなくなってしまったが、資格取得に関する取組は頑張ってもらいたい。介護福祉士100%合格を目指し、本校で3年間過ごしてよかったと思えるよう支援してほしい。
- ・暖房をしながら換気をするなど感染症対策を工夫し、消毒等も徹底してほしい。
- ・今までにない状況の中で、素晴らしい取組や細やかな対応をしていると感じた。応援したい。
- ・ICTを活用した授業は生徒の学習へのモチベーションが高まるが、集中力が途切れないように改善の余地がある。

- ・音楽の授業で行っていたピアノの練習は、ヘッドホンをつけて個人で練習し、先生に確認してもらおうという方法で行うとよい。
- ・保育の授業で絵本の読み聞かせをしていたが、聞いている生徒がとても集中していた。
- ・感染症対策は抜かりなく実施されていた。この状況下でも、遠方の企業の方とオンラインで交流するなど、前向きな取組ができていることはよかった。
- ・社会に直結していて、モチベーションが高まる授業内容が多いと感じた。
- ・いろいろな行事等を中止するだけでなく、記念に残る代替イベントを考えてほしい。
- ・コロナ禍で文化祭や体育大会が中止となったが、生徒たちの意欲を支援し、やりたいことを出来る範囲でやらせていただけるとよい。

6 会議のまとめ

今回は、授業参観により、生徒の様子を見ていただいた。また、各分掌の取組について、委員の皆様より貴重なご意見をいただくことができた。第3回の学校運営協議会では、卒業研究作品発表会の作品展示で、生徒たちの活躍や学習成果をご覧いただきたいと考えている。